

平成 26 年度

クリーン仙台推進員活動報告

ごみ集積所排出実態調査結果

平成 27 年 3 月

仙台市環境局廃棄物管理課

クリーン仙台推進員活動報告 ～ごみ集積所排出実態調査結果～

一 目的

クリーン仙台推進員の皆さまが地域の中で実際に活動していくうえで、皆さまがお住まいの地域の「ごみ排出の実態」を把握することにより、今後の活動の方向性を探りながら、適正排出、ごみ減量・リサイクルの推進、環境美化活動につながる手掛りとしていただくこと。また、町内会等の皆さまと一緒に活動していただくことで、地域における環境意識の高揚を図ることを目的といたしました。

二 調査員数

クリーン仙台推進員 785 人，協力者 814 人，合わせて 1,599 人

三 調査日

平成 26 年 10 月で各クリーン仙台推進員が選定した日

四 調査場所

各クリーン仙台推進員が選定したごみ集積所，合計 1,762 カ所

五 調査内容

ごみ集積所排出実態調査票

(1) 調査対象の集積所の状況

集積所の場所や形状，利用者の世帯数及び地域性について記載を行っていただきました。

(2) 家庭ごみの排出状況

正しい出し方や間違った出し方のごみ袋の数の確認や，リサイクル可能な資源ごみの混入状況等の調査を行っていただきました。

(3) プラスチック製容器包装の排出状況

正しい出し方や間違った出し方のごみ袋の数の確認，プラスチック製容器包装以外のプラスチック製品，及び汚れのひどいものの混入状況等の調査を行っていただきました。

(4) 缶・びん・ペットボトルの排出状況

フタがはずされているか，ラベルがはがされているか，ペットボトルがつぶされているか等の調査を行っていただきました。

(5) 紙類定期回収の排出状況

品目ごとの分別及び排出状況や紙類収集曜日の掲示等の調査を行っていただきました。

六 集計結果（まとめ）

今回の調査は，ごみの減量・リサイクルを促進する上で，とても参考になる結果が得られました。

また，皆様からいただきました多くのご感想やご意見・ご要望等につきましては，今後，地域の方々と連携を図りながら課題の解決に向けて取り組んでまいりますので，今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

集計結果については，ごみ集積所で使用している鳥獣被害対策（ネット等）の実施状況や，家庭ごみ及びプラスチック製容器包装の指定袋の使用割合など，全体的に良好な結果となっております。

また，缶・びん・ペットボトルや紙類の排出状況についても概ね良好な結果となりましたが，家庭ごみのリサイクル可能物の混入割合やペットボトルがつぶされている状況などは，さらなる改善が必要な結果となりました。

なお，調査結果の詳細につきましては，以下 1～8 のとおりです。

1 調査概要

平成 26 年 10 月に排出状況を調査いただきました。その月内で家庭ごみは 2 回、プラスチック製容器包装、缶・びん・ペットボトル及び紙類は 1 回排出日を選んでいただきました。

2 各区の調査員数および調査箇所数

平成 26 年度実績

行政区	調査員数			調査箇所数
	推進員	協力者	合計	
青葉区	201	209	410	490
宮城野区	124	116	240	285
若林区	125	91	216	270
太白区	205	207	412	421
泉区	130	191	321	296
合計	785	814	1,599	1,762

過去の実績

年度	調査員数	調査箇所数
25	1,579	1,699
24	1,580	1,589
23	1,186	1,375
22	1,764	1,971
21	1,487	1,606

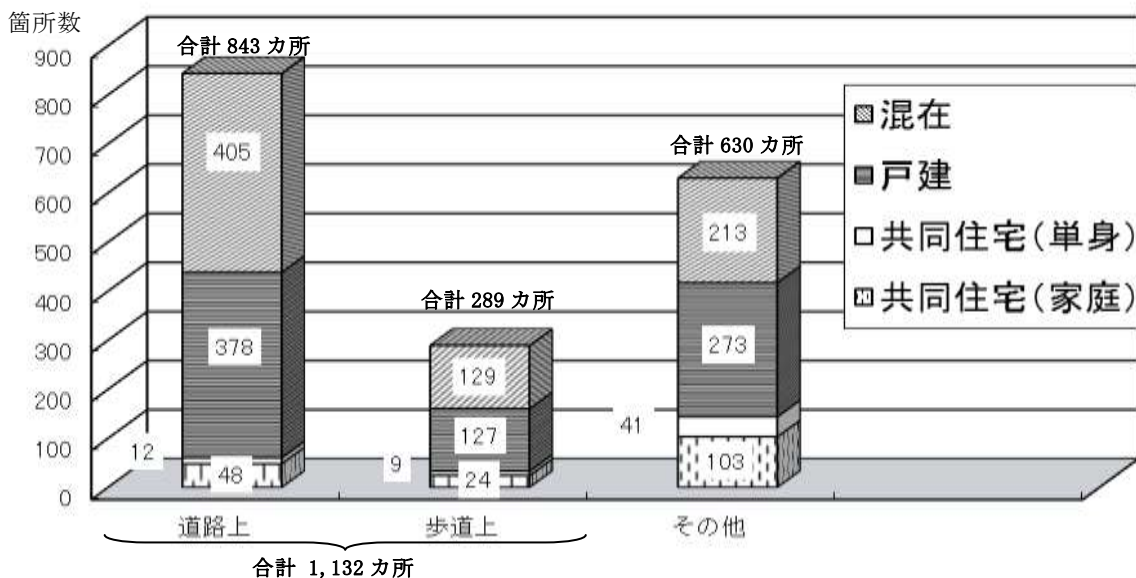
平成 26 年度の実績は、左上の表のとおり調査箇所数は 1,762 カ所となっており、平成 25 年度にくらべて 63 カ所増加しており、調査員数についても 1,599 名と 20 名増加しております。

近年の実績は増加傾向にあり、皆さまの「ごみの排出実態」への意識が年々高まり多くの協力を得られていることが分かります。

なお、9 ページに参考資料として、平成 21 年度から 6 年間の実績をグラフにした「年度別のごみ集積所排出実態調査参加人数及び調査集積所数」を記載しましたので、ご参照ください。

3 調査したごみ集積所の状況

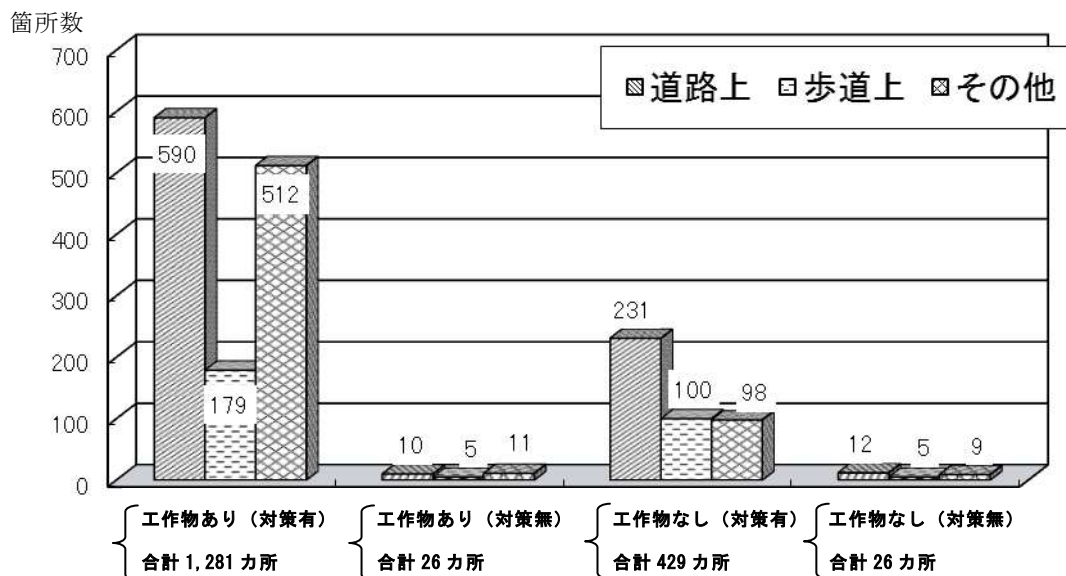
(1) 設置場所ごとの利用者の居住形態



これは、調査したごみ集積所の設置場所ごとに利用者の居住形態を表したグラフです。調査した集積所のうち道路上・歩道上に設置されている所は合わせて 1,132 カ所で、全体の 64.2%を占めています。

また、戸建住宅にお住まいの方が利用されるごみ集積所は 778 カ所（全体の 44.1%）、戸建と共同住宅にお住まいの方が混在して利用している集積所は 747 カ所（全体の 42.3%）でした。

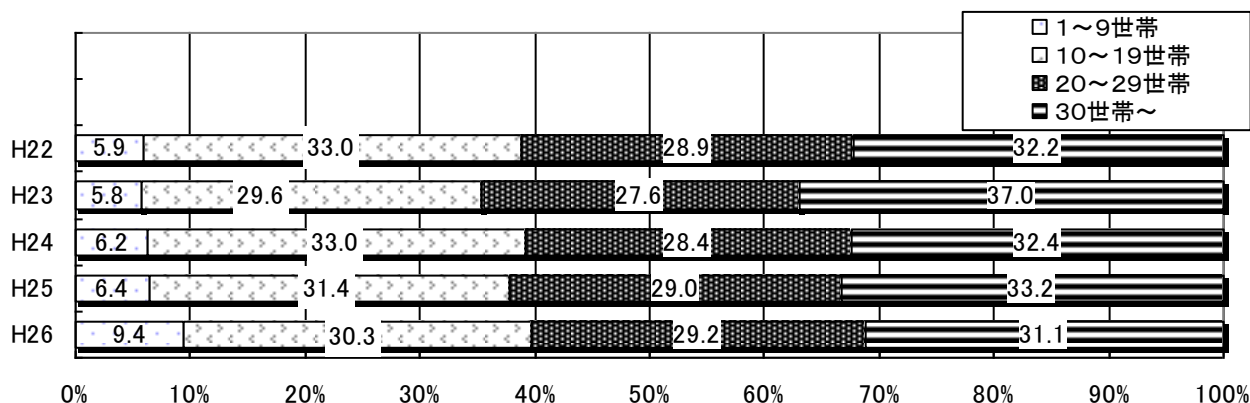
(2) 設置場所と鳥獣被害対策の実施状況



これは、設置場所と鳥獣被害対策の状況についてのグラフです。今回の調査ではネット等による鳥獣被害対策がなされた集積所は「工作物^{*}あり(対策有)」が1,281カ所、「工作物なし(対策有)」が429カ所、合わせて1,710カ所(全件の約97%)となり、ほとんどの集積所は鳥獣被害対策が講じられていました。また、工作物もなく、鳥獣対策も講じていない集積所は26カ所で約1.4%でありました。

※工作物…集積所のごみの飛散などの防止を目的に作られた囲いなど

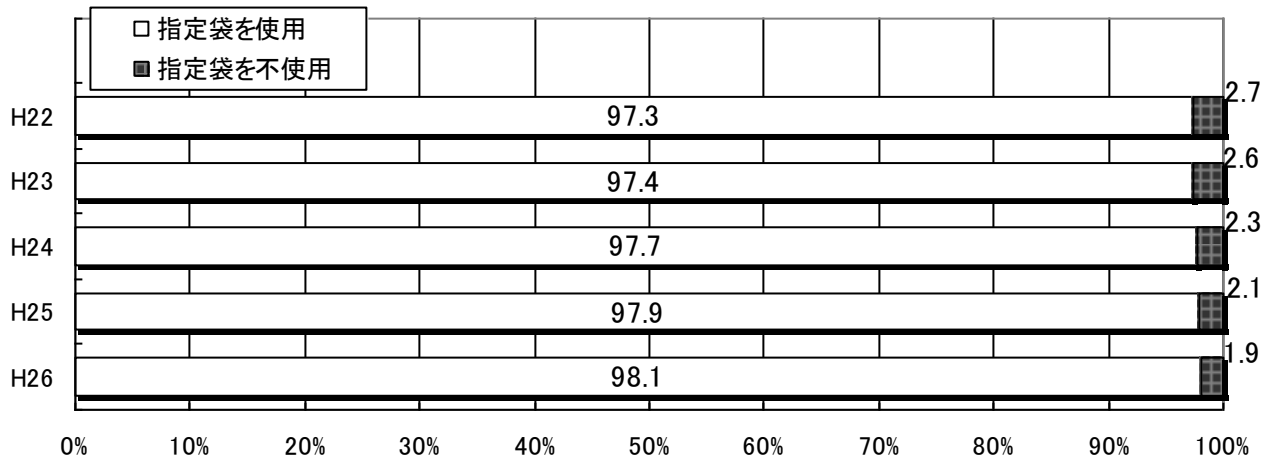
(3) 利用世帯数



これは、集積所ごとの利用世帯数の割合について表したグラフです。調査対象の集積所を利用している世帯は、「1~9世帯」が9.4%、「10~19世帯」が30.3%、「20~29世帯」が29.2%、「30世帯以上」が31.1%となっており、今回調査した集積所の約6割は20世帯以上で利用する比較的排出量が多い集積所となっています。

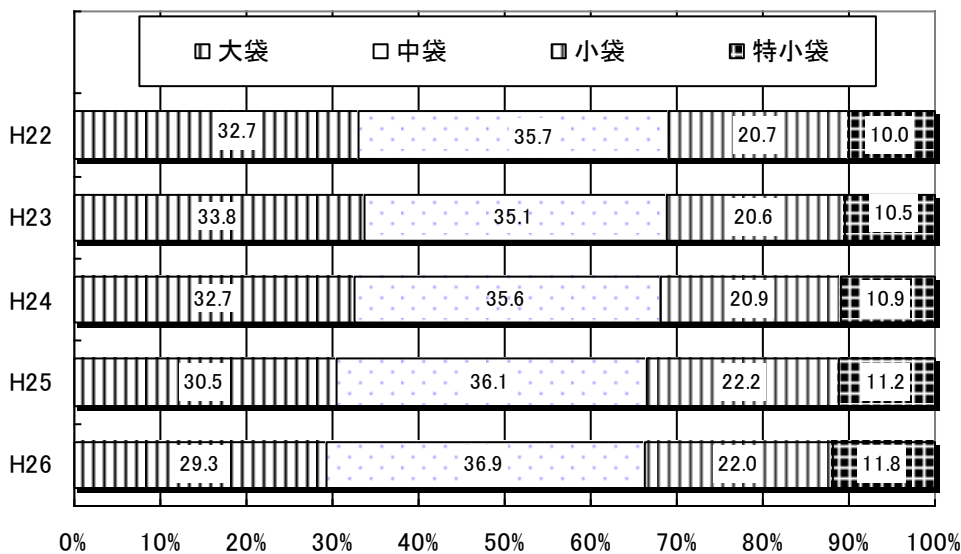
4 家庭ごみの排出状況

(1) 指定袋の使用割合（年度別）



これは、家庭ごみの指定袋の使用状況を年度別に表示したグラフです。
概ね正しい指定袋が使用されています。指定袋を使用しない割合も年々減少し改善されています。

(2) 指定袋のサイズの内訳



H26調査指定袋数

調査箇所数1,762カ所

10月

大	24,132袋
中	30,536袋
小	18,228袋
特小	9,748袋
合計	82,644袋

H25調査指定袋数

調査箇所数1,699カ所

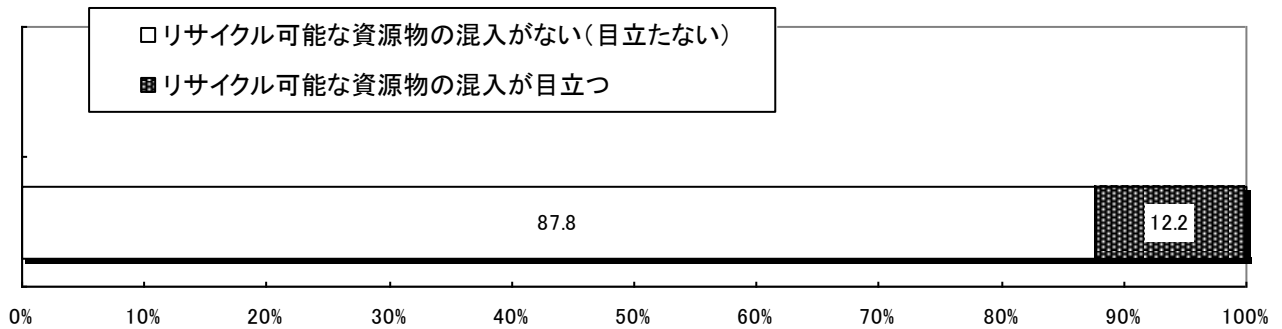
10月

大	24,789袋
中	29,333袋
小	18,006袋
特小	9,063袋
合計	81,191袋

これは、調査した家庭ごみを指定袋のサイズごとに調べた割合を表したグラフです。

平成26年度は多い順に「指定袋中」36.9%、「指定袋大」29.3%、「指定袋小」22%、「指定袋特小」11.8%となっています。このうち大袋の数は、平成25年度と比較すると、調査集積所数が63カ所増加しているにもかかわらず657袋減少しています。一方で、中・特小の袋の数は増加しており、大袋の使用をより小さな袋の使用に切り替えている傾向がうかがえます。また、排出された袋の合計数については、24年度は50.2個/カ所、25年度は47.8個/カ所であるのに対し26年度は46.9個/カ所となり、1カ所あたりの袋数は減少傾向にあります。

(3) リサイクル可能な資源物の混入状況（平成 26 年度）



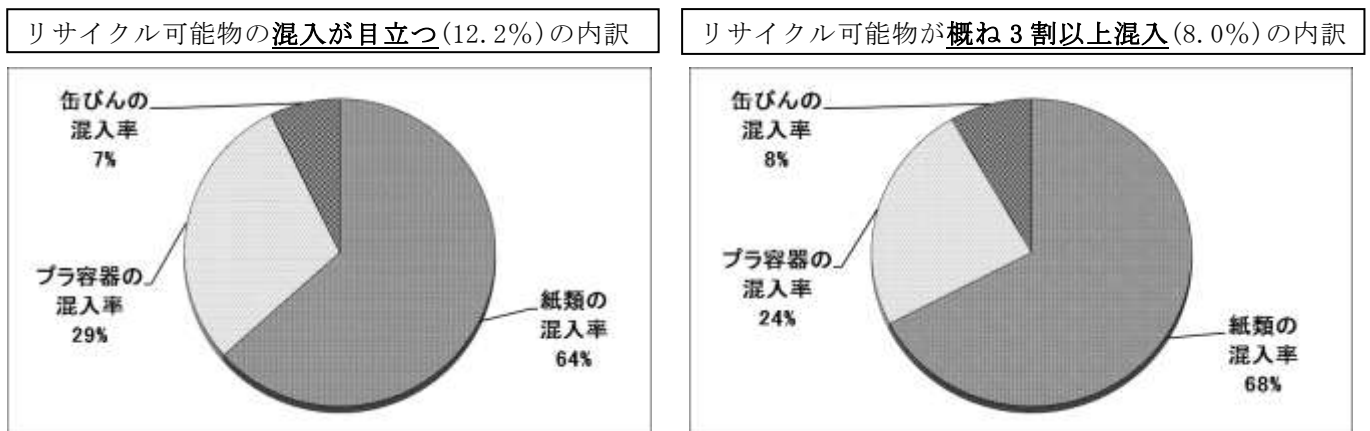
これは、家庭ごみの中に、プラスチック製容器包装、紙類、缶・びん等のリサイクル可能な資源物の混入が目立つ袋の割合を表したグラフです。

本年度のリサイクル可能な資源物の混入が目立つ袋の割合は 12.2% となっております。一割以上の袋で資源物の混入が目立つ状況になっており、分別の意識をさらに高める必要があります。

(4) リサイクル可能な資源物の混入が目立つ袋中の混入物の内訳

26 年度

25 年度

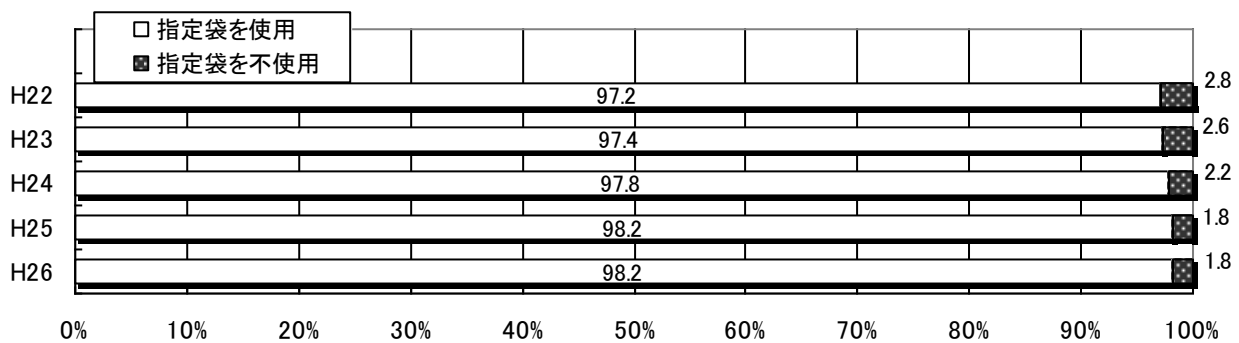


これは、(3)の平成 26 年度「リサイクル可能物の混入が目立つ袋」の混入物(12.2%)についての内訳と平成 25 年「リサイクル可能物が概ね 3 割以上混入している袋」の混入物(8.0%)についての内訳を比較したグラフです。

どちらのグラフも内訳では紙類の混入率が最も多く、割合も 6 割以上と大変高い割合となっております。ごみ減量を進めるにあたっては、リサイクル可能な紙類の分別・リサイクルをさらに進めることが重要であることが分かりました。

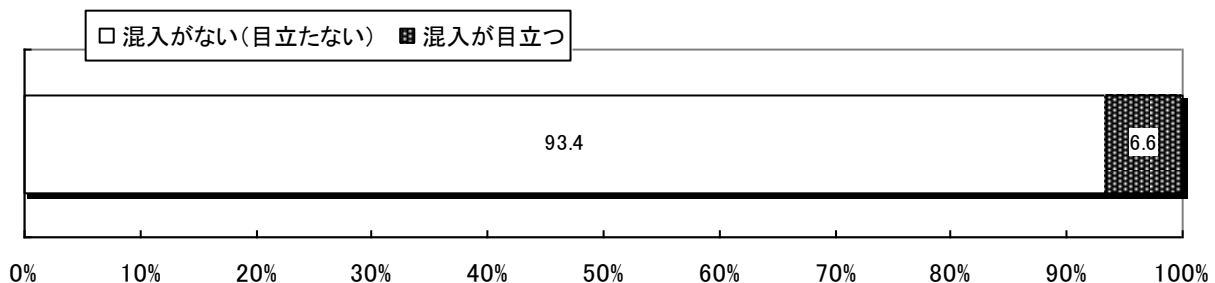
5 プラスチック製容器包装の排出状況

(1) 指定袋の使用割合（年度別）



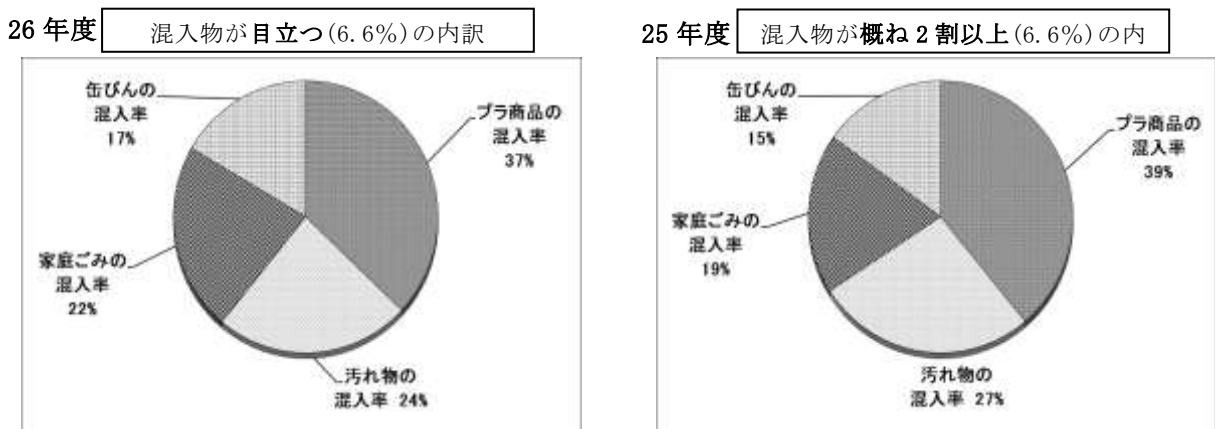
これは、プラスチック製容器包装の指定袋の使用状況を年度別に表したグラフです。昨年度と同じ結果となりましたが、概ね正しい指定袋が使用されており、平成 22 年度から比較するとその割合も年々改善されています。

(2) プラスチック製容器包装以外の物の混入状況（平成 26 年度）



これは、「プラスチック製容器包装以外の物が混入している(目立つ)袋」の割合を表したグラフです。概ね良好な状態ですが、混入が目立つ袋の割合は 6.6%となっております。

(3) プラスチック製容器包装以外の物の混入が目立つ袋(6.6%)の内訳



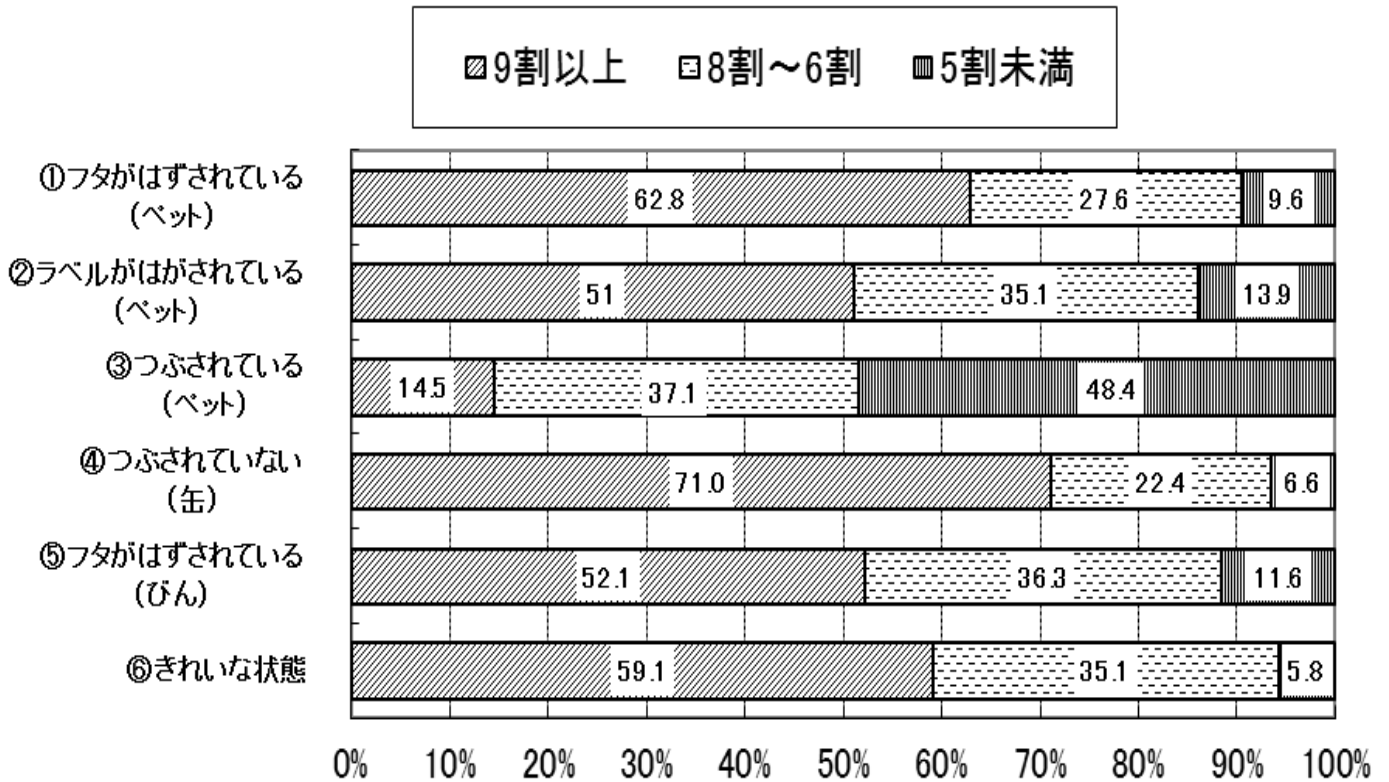
これは、(2)の「プラスチック製容器包装以外の物の混入が目立つ袋」の混入物についての内訳を表したグラフです。



平成 26 年度は「プラ商品の混入」が最も多く 37%となっており、平成 25 年度の 39%からやや減少しましたが、依然として高い割合となっております。今後もプラスチック製容器包装とプラ商品を区別する目安となる「プラマーク (右上図)」への関心を高めることが重要です。

また、「汚れている物の混入」「家庭ごみの混入」が何れも 2 割を超えています。家庭ごみはもとより、今後、プラスチック製容器包装であっても汚れている物はリサイクルできないことを、さらに周知させなければならないことが分かります。

6 缶・びん・ペットボトルの排出状況



これは、缶・びん・ペットボトルの排出状況について表したグラフです。

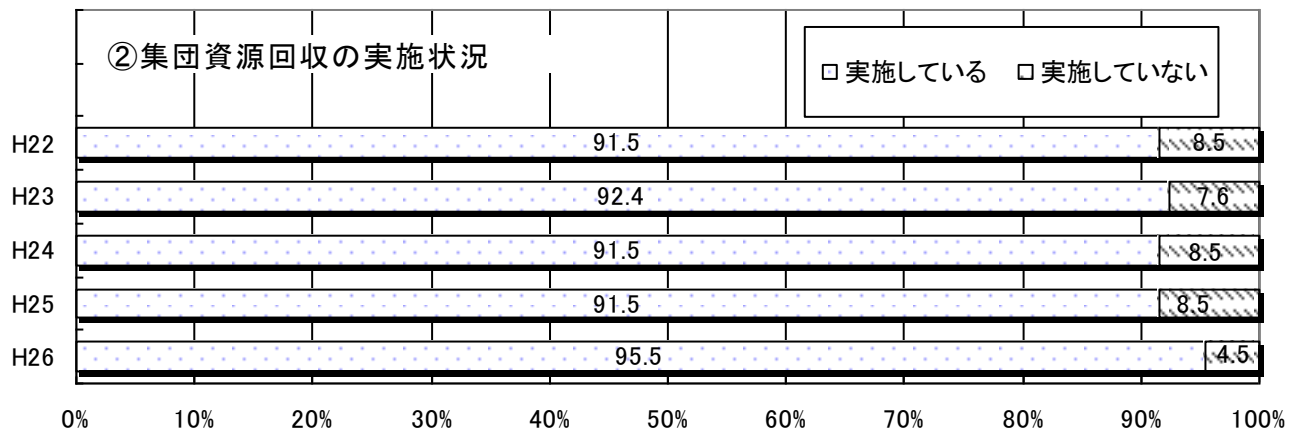
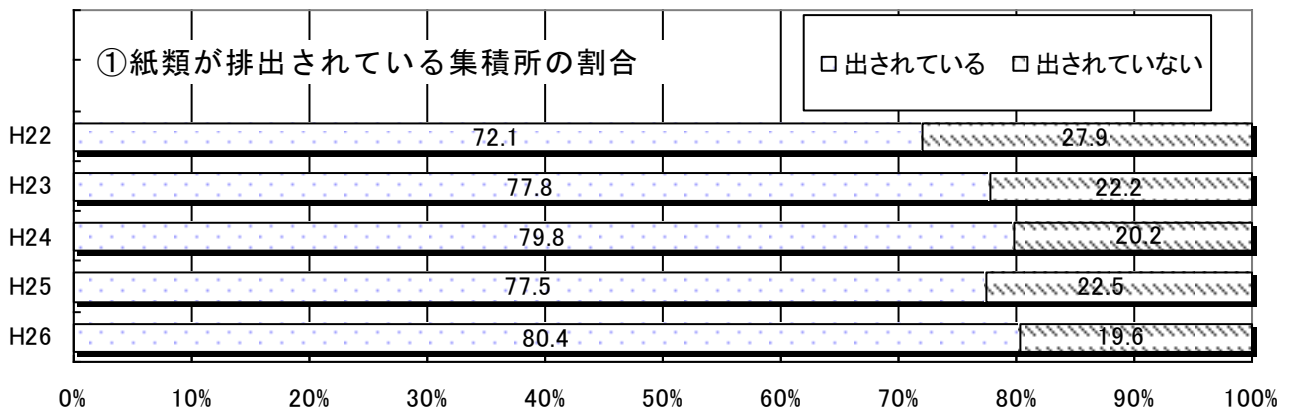
上段から、ペットボトルの排出状況について、①フタがはずされている状況と②ラベルがはがされている状況は、「9割以上」「8~6割以上」を合わせると概ね9割となっており良好な状態であります。しかしながら、③つぶされている状況については、「5割未満」が48.8%とペットボトルの排出状況の中で正しい出し方が最も浸透していない結果となりました。ペットボトルをつぶさないで回収容器が増えて集積所のスペースが広がるだけでなく、収集効率の低下にもつながりますので、皆様のご協力とさらなるPRが必要であると考えます。

次に缶の排出状況について、④缶がつぶされていない状況は「9割以上」が71%、「9割以上」「8~6割以上」を合わせると93.4%となり良好な結果となりました。

次にびんの排出状況について、⑤びんのフタがはずされている状況は、「9割以上」と「8~6割以上」を合わせると88.4%の集積所で適正にびんのフタがはずされており、概ね良好な結果となりました。

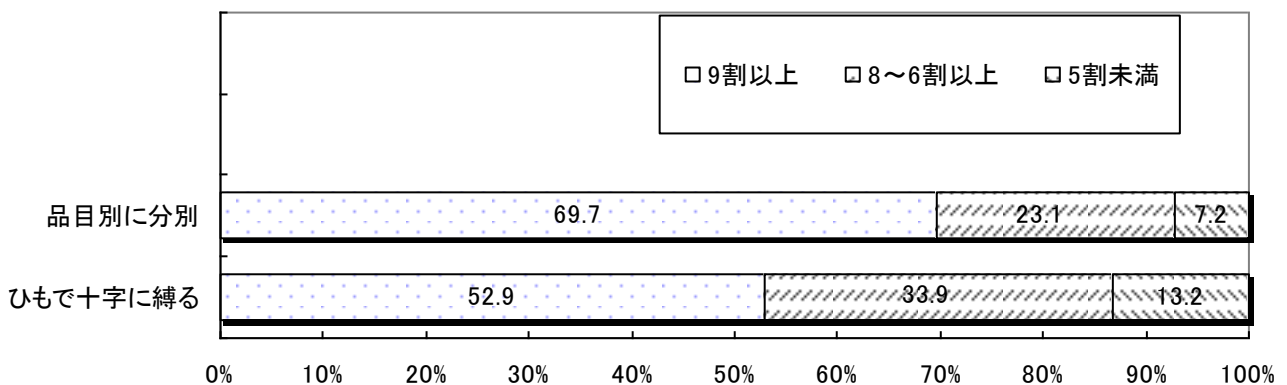
最後に⑥缶・びん・ペットボトルがきれいな状態で排出されている状況について、「9割以上」と「8~6割以上」合わせると94.2%になり、概ねきれいな状態で出されていますが、汚れのひどいものや異物が混入しているものはリサイクルできませんので、さらに周知・啓発を行っていく必要があります。

7 紙類の排出状況



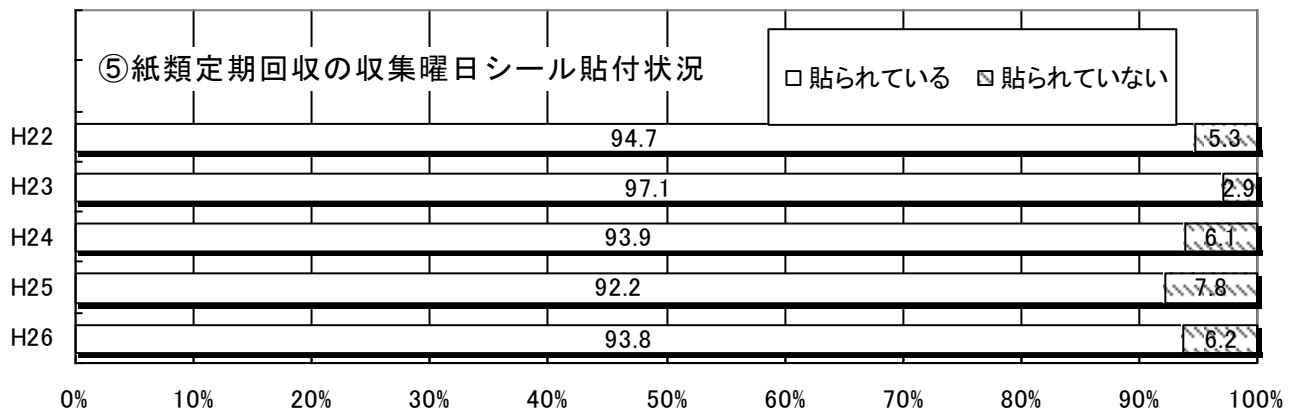
①については、紙類が出されている集積所は全体の8割以上あり、今回の調査では若干増加しております。しかしながら、依然2割程度の集積所では紙類の排出が進んでいません。

②については、「実施している」は9割を超え、利用者に浸透している状況がうかがえます。



「品目別に分別」については、「9割以上」と「8~6割以上」を合わせると、9割以上の集積所できちんと分別されています。紙類は品目によって異なる紙製品にリサイクルされるため、「新聞」「雑誌」「紙パック」「段ボール」「雑がみ」の品目ごとの分別が必要です。

また、「ひもで十字に縛る」については、「9割以上」「8~6割以上」を合わせると8割以上となり、概ね良好な状態となっております。



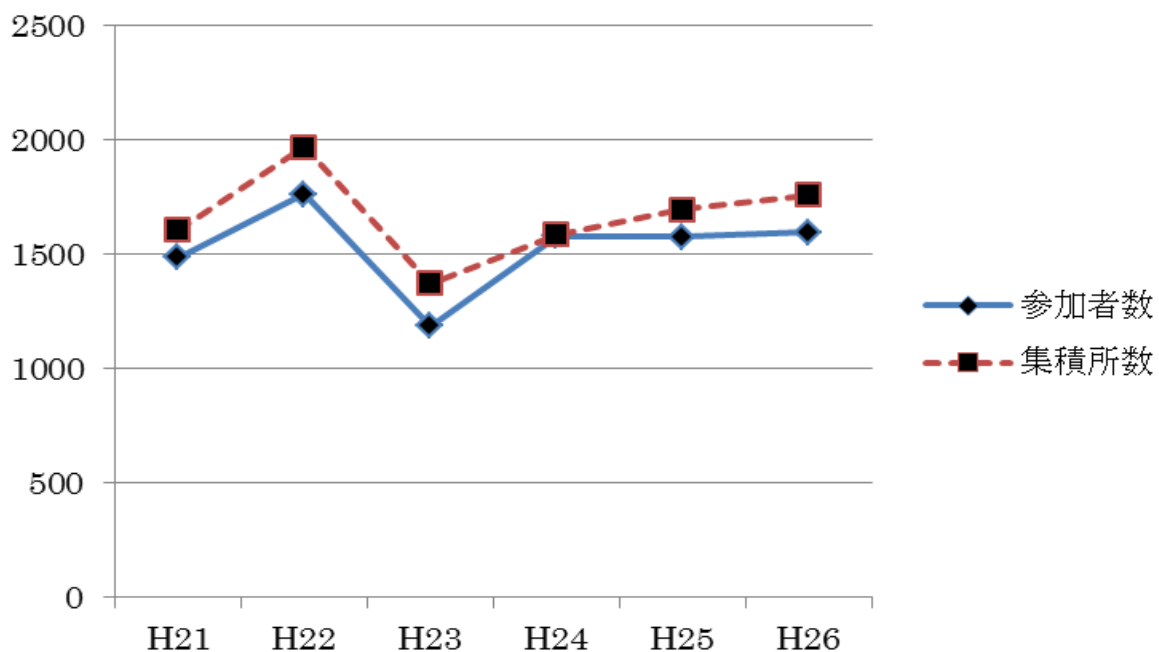
紙類定期回収の収集曜日シールの貼付状況は、93.8%と昨年度より若干増加しております。

紙類定期回収の収集曜日シールによる標示は、地域の方々に紙類定期回収の収集曜日を周知するのに大変有効です。シールが必要な場合は、お住まいの区の環境事業所へご連絡をいただければ、配付いたします。

8 参考資料「年度別のごみ集積所排出実態調査参加人数及び調査集積所数」

人 (参加者数)

カ所 (集積所数)



これは、「ごみ集積所排出実態調査」の参加者及び調査集積所数を年度別に表したグラフです。毎年度、多くの方々にご参加いただき、感謝申し上げます。

平成 22 年度参加者 1,764 名、調査集積所数 1,971 カ所から震災の影響により平成 23 年度は参加者 1,186 名、調査集積所数 1,375 カ所に減少しましたが、その後は徐々に増加しており、平成 26 年度は参加者 1,599 名、調査集積所数 1,762 カ所となっております。

ごみ集積所排出実態調査票

調査 No.

町内会名 _____

推進員氏名 _____

推進員 No. _____

— 1 —

※調査記録者が申し込みされた推進員と違う場合は下記も記入をお願いします。

調査員記録者氏名 _____

○調査対象の集積所の状況

1 どんな場所にありますか？

- ① 道路上（歩道区分がない） ② 歩道 ③ その他（空き地など）

2 どんな形状ですか？

- ① 工作物（ネット等鳥獣対策あり） ② 工作物（鳥獣対策なし）
③ 工作物なし（ネット等鳥獣対策あり） ④ 工作物なし（鳥獣対策なし）

3 どのような方が利用していますか？

- ① 戸建住宅 ② 共同住宅（家庭が多い） ③ 共同住宅（単身者が多い）
④ ①～③の混在

4 利用している世帯数は、どのくらいですか？

- ① 1～9世帯 ② 10～19世帯 ③ 20～29世帯 ④ 30世帯～

5 集積所の状況について、感想や困っていることなどを記入してください。

[_____]

※ 調査が終わり次第、同封の返信用封筒にまとめて提出いただくよう、よろしくをお願いします。なお、封筒に入りきらない場合は、お住まいの地区の環境事業所にお問い合わせください。

※ ごみ集積所排出実態調査の説明書をご覧の上、補助票で積算していただき、積算結果を調査票に記入をお願いします。

○家庭ごみの排出状況（1回目）

調査月日 月 日 () 調査時間 : ~ : 天気

1 排出袋などの数を記入願います

①正しい出し方 { ・指定袋（大 袋、中 袋、小 袋、特小 袋）
・ポリバケツを使用し指定袋で出している 個

②間違った出し方 { ・指定袋以外の袋（旧指定袋・レジ袋など） 袋
・その他 個

2 リサイクル可能な資源物の混入している（目立つ）袋の数

{ ・紙類 袋 ・プラスチック製容器包装 袋
・缶、びん、ペットボトル 袋

※ごみ袋は開封せず、袋の外側から見える範囲で判断してください。

○家庭ごみの排出状況（2回目）

調査月日 月 日 () 調査時間 : ~ : 天気

1 排出袋などの数を記入願います

①正しい出し方 { ・指定袋（大 袋、中 袋、小 袋、特小 袋）
・ポリバケツを使用し指定袋で出している 個

②間違った出し方 { ・指定袋以外の袋（旧指定袋・レジ袋など） 袋
・その他 個

2 リサイクル可能な資源物の混入している（目立つ）袋の数

{ ・紙類 袋 ・プラスチック製容器包装 袋
・缶、びん、ペットボトル 袋

※ごみ袋は開封せず、袋の外側から見える範囲で判断してください。

○プラスチック製容器包装の排出状況

調査月日 月 日 () 調査時間 : ~ : 天気

1 排出袋などの数を記入願います

- ① 正しい出し方 {
- ・ 指定袋 (大 ___ 袋、中 ___ 袋、小 ___ 袋)
 - ・ 指定袋が貼ってある発泡スチロール ___ 個
- ② 間違った出し方 {
- ・ 指定袋以外の袋 (旧指定袋・レジ袋など) ___ 袋
 - ・ その他 ___ 個

2 プラスチック製容器包装対象外の物が混入している(目立つ)袋の数

- {
- ① プラスチック商品 ___ 袋
 - ② 汚れのひどい物 ___ 袋
 - ③ 上記以外の家庭ごみ ___ 袋
 - ④ 缶、びん、ペットボトル ___ 袋

※ごみ袋は開封せず、袋の外側から見える範囲で判断してください。

○缶・びん・ペットボトルの排出状況

調査月日 月 日 () 調査時間 : ~ : 天気

1 ペットボトルの排出状況

- ① ペットボトルのフタがはずされている ① 9割以上 ② 8～6割 ③ 5割以下
- ② ペットボトルのラベルがはがされている ① 9割以上 ② 8～6割 ③ 5割以下
- ③ ペットボトルがつぶされている ① 9割以上 ② 8～6割 ③ 5割以下

※ ペットボトルはつぶして、回収容器に出してください。

2 缶の排出状況

- ① 缶がつぶされていない (原形のまま) ① 9割以上 ② 8～6割 ③ 5割以下

※ 缶はつぶさないで、回収容器に出してください。

3 びんの排出状況

- ① びんのフタがはずされている ① 9割以上 ② 8～6割 ③ 5割以下

4 その他

- ① 缶・びん・ペットボトルはきれいな状態である ① 9割以上 ② 8～6割 ③ 5割以下

○紙類定期回収の排出状況

調査月日 月 日 () 調査時間 : ~ : 天気

1 収集日に紙類は出されていますか？

- ①出されている ②出されていない

2 品目別に（新聞・段ボール・紙パック・雑誌・雑がみ）きちんと分別されている割合はどのくらいですか？

- ① 9割以上 ② 8～6割 ③ 5割以下

3 きちんとひもで十字にしばられている割合はどのくらいですか？

- ① 9割以上 ② 8～6割 ③ 5割以下

4 集積所ステッカーに紙類収集曜日のシールは貼られていますか？

- ①貼られている ②貼られていない

※ 集積所ステッカー（収集曜日等）がはがれている場合は、お住まいの地区の環境事業所にご連絡ください。

(関連質問)

問1 あなたの地区では子ども会などで集団資源回収をしていますか？

- ①行っている ②行っていない ③わからない

問2 排出実態調査の参加は何回目ですか？

- ①初めて ② _____ 回目

問3 今回の調査を何人で行いましたか？

_____ 人

以上です。有難うございました。